

道木橋試験地（列状間伐）の 視察案内を行いました。

令和6年9月4日、会津森林管理署職員3名を案内しました。同署では、列状間伐後の2回目の間伐方法を検討するため、当センター試験地が追跡調査している、道木橋試験地を視察しました。列状間伐は作業効率や安全面でメリットがありますが、劣勢木が残り続けるなどのデメリットもあります。試験地では、列状間伐後に定性間伐を行った林分と定性間伐を行わなかった林分を分けて調査地を設定しており、その違い等について視察いただきました。

